



## 動詞の不定形:-ni

### 動詞の不定形

動詞の語幹に接尾辞 **-ni** をつけると、「～すること」という意味の動詞の不定形をつくることができます。

olvas 読む → olvasni 読むこと

beszél 話す → beszélni 話すこと

語幹が子音2つ、あるいは長母音+†でおわっている場合は、語幹と **-ni** の間に後舌母音語には **-a-**、前舌母音語には **-e-** がはいります。

tanít 教える → tanítani 教えること

ért 理解する → érteni 理解すること

### 動詞の不定形の用法

文の主語になります。

Főzni nehéz. 料理するのはむずかしい。

Nincs kedved operába menni? オペラに行く気はありませんか？

目的語になります。

tud + 不定形「～することができる」

Tudok főzni. 私は料理ができます。

szeret + 不定形「～するのが好きだ」

Kati szeret főzni. カティは料理が好きです。

szeret の仮定形 + 不定形「～したいのですが」

Hol szeretne ülni? どこにお座りになりたいですか？